



Greater  
Tokyo  
Innovation  
Ecosystem

Coming Soon

# 【募集予告】GTIE GAPファンド

GTIE (Greater Tokyo Innovation Ecosystem)は近日中にGAPファンドの募集を予定しています。大学等の技術シーズを核にして、社会経済に大きなインパクトを生み、大きく事業成長するポテンシャルを有する大学発スタートアップの創出を目指す課題を採択します。応募にご関心のある方は、下記フォームから事前登録をお願いします。

事前登録期間 2024年1月17日(水)～2024年2月(予定)

事前登録フォーム: <https://forms.gle/bvwQMGFYGVN6bZCZ8>

## エクスプロール (3年)

研究開発費(最大)  
1年目 1,500万円  
2年目 1,500万円  
3年目 3,000万円

支援期間 最長3年間

※1年毎に  
ステージゲート(2回)を設定します

採択予定数 10名程度

## エクスプロール (2年)

研究開発費(最大)  
1年目 3,000万円  
2年目 3,000万円

支援期間 最長2年間

※1年毎に  
ステージゲート(1回)を設定します

採択予定数 4名程度

## 海外市場開拓実践

研究開発費  
2,800万円(最大)

支援期間 最長1年程度

※ステージゲート(1回)を設定します

採択予定数 4名程度

ビジネスとしての可能性の評価と実証(PoC)を行い、起業にあたってクリアすべき課題の確認と解決を目指します

応募の目安(例)

- 起業に使用する技術の検証が行われている
- 事業の中核となる特許群の出願計画がある
- 事業計画を策定している

今後1,2年以内の起業を目指し、研究開発、実証(POC)、事業計画の策定等をさらに進めます

応募の目安(例)

- 実験室環境のデータ取得が完了している
- 事業の中核となる特許群の出願計画がある
- 事業開発を推進する責任者(候補)が存在する

海外パートナー候補の要望に沿って研究開発を行い、パートナーとの連携交渉により海外事業展開の足場を固めます

応募の目安(例)

- 試作品もしくは性能を示すデータを現時点で保有している
- 英語力を有し、海外(米国)での事業展開を目指し、技術および事業関連特許を出願済である

本募集の対象者はGTIEに参画する16大学に所属する研究者です。

GTIE参画大学(16大学)

東京大学、早稲田大学、東京工業大学、筑波大学、千葉大学、東京農工大学、横浜市立大学、神奈川県立保健福祉大学、東京都立大学、東京医科歯科大学、慶應義塾大学、芝浦工業大学、東京理科大学、電気通信大学、茨城大学、東海大学

詳細については、所属する機関の産学連携担当部署、または下記GTIE事務局へお問い合わせください。  
事務局 東京工業大学GTIE事務局 [gtie.tt.admin@sangaku.titech.ac.jp](mailto:gtie.tt.admin@sangaku.titech.ac.jp)

[www.gtie.jp](http://www.gtie.jp)



# 【募集予告】GTIE GAPファンド

GTIE (Greater Tokyo Innovation Ecosystem)は近日中にGAPファンドの募集を予定しています。大学等の技術シーズを核にして、社会経済に大きなインパクトを生み、大きく事業成長するポテンシャルを有する大学発スタートアップの創出を目指す課題を採択します。

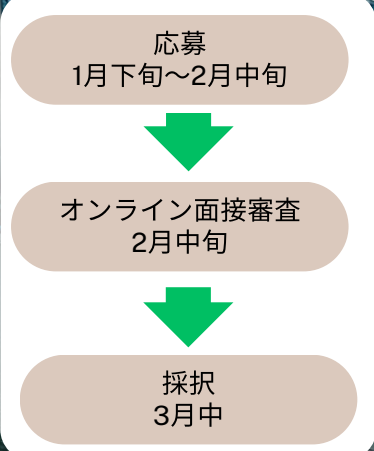
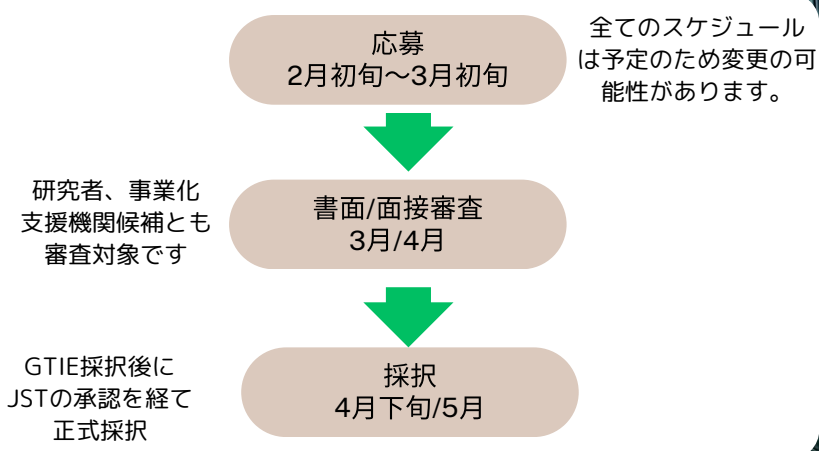
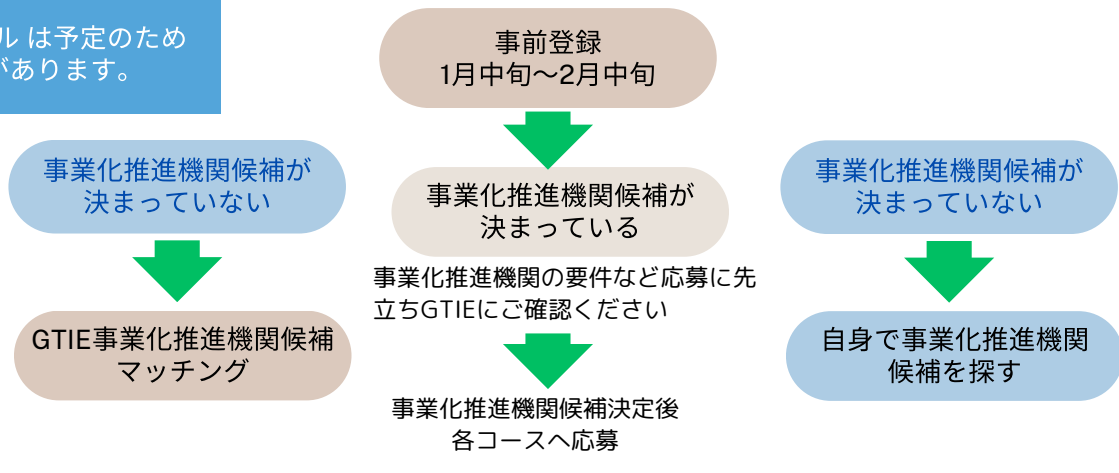
GTIE GAPファンド「エクスプロール(2年) (3年)、海外市場開拓実践」の応募に際しては、事業化推進機関 (VC等の出資機能を有する機関) との共同応募が必要です。事業化推進機関 (VC等) を検討中の場合はGTIEの契約する事業化支援機関候補とのマッチング支援をいたします。

エクスプロール  
(3年)

エクスプロール  
(2年)

海外市場開拓実践  
(1年程度)

全てのスケジュールは予定のため  
変更の可能性があります。



【募集予告2】GTIE GAPファンド「エントリー」(期間9ヶ月、研究開発費500万円まで)

2024年4月以降に募集を開始いたします。学生(大学院生)も応募可能です。

※東京大学、早稲田大学、筑波大学(大学エコシステム推進型 大学推進型等を実施)に所属する研究者等は「エントリー」へ申請することはできません。